

## 山陰自動車道 朝山 IC(仮称)への日本初!のダブルラウンドアバウト導入 に向けた『体験走行会』の実施

株式会社オリエンタルコンサルタンツ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:野崎 秀則)は、国土交通省中国地方整備局松江国道事務所より「朝山インター環状交差点設計業務」を受託しています。本業務において、山陰自動車道 朝山 IC(仮称)に導入されるダブルラウンドアバウトの安全かつ円滑な利用を実現するため、平成 29 年 12 月 2 日(土)に、地元住民の参加による体験走行会を実施しました。今年度において、引き続き 2 回程度の体験走行会を実施し、周知徹底を行っていく予定です。

山陰自動車道 朝山 IC(仮称)はダイヤモンド型のインターチェンジで計画され、一般道路との交差点部は計画交通量が比較的少ないこともあり無信号の平面交差点として計画されていました。しかしながら、環状交差点が道路交通法に位置付けられたことと、近年の社会問題となっている逆走問題を踏まえ、朝山 IC(仮称)の平面交差点部は、より安全で円滑な利用環境を目指し、我が国で初めてとなる高速道路のインターチェンジ部へラウンドアバウトを導入することになりました。さらに、当該交差点部に導入するラウンドアバウトは、近接した二つのラウンドアバウトを連結した「ダブルラウンドアバウト」という我が国初の幾何構造となります。現在、平成 29 年度末の暫定供用に向けて、工事が進められています。

### ▼山陰自動車道 朝山 IC(仮称)に導入される我が国初のダブルラウンドアバウト完成イメージ



今回の体験走行会では、大田市の大田運動公園多目的広場に、朝山 IC(仮称)の平面交差点部に実際導入されるダブルラウンドアバウトの模擬コースを作成し、応募者のうち、参加申し込みがあった地元住民による体験走行を実施しました。体験走行会では参加者に対して、ラウンドアバウトの幾何構造の特徴や交通ルールの説明も行い、ダブルラウンドアバウトの通行方法の理解を深めました。

弊社は体験走行会の事務局として企画・運営全般を担い、グループ会社の株式会社エイテックとの連携により、体験走行の模擬コースの資材調達、制作、UAVによる撮影等を実施しました。

今後は、体験走行会の参加者からいただいたご意見を踏まえ、地域と一体となった朝山 IC(仮称)

のダブルラウンドアバウトを計画し、平成 29 年度末の暫定供用に向けて、より安全で円滑に利用の実現を目指していきます。

▼H29. 12. 2(土)に実施した体験走行会の模擬コースと体験走行の様子



▼UAV による模擬コースの空撮(撮影:(株)エテック)



▼体験走行の参加者への説明会の様子



<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
TEL:03-6311-7551 FAX:03-6311-8011  
URL: <http://www.oriconsul.com/>  
統括本部 宮内、内藤